

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用					
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置					
1	男 70代	肺腺癌 (糖尿病, 入院, 肝転移, 副腎転移)	200mg 3週おきに 1コース	<p>血球貧食症候群 既往歴：元喫煙者 医薬品歴：カルボプラチン、パメトレキセド</p> <p>投与開始日 本剤1コース目投与（最終投与）。 (投与終了日)</p> <p>終了9日後 40度をこえる発熱。 終了10日後 プレドニゾロン40mg/日を投与。 終了11日後 発熱は回復。 終了13日後 肝機能障害（最悪グレード：3）が発現。 下痢，皮疹を認め，メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウムパルスで軽快，プレドニゾロンは60mgで維持。 日付不明 プレドニゾロン55mgに減量したところ再燃し，血小板減少(44000/<math>\mu</math>L)，フェリチン増加(11273ng/ml)も出現。 終了45日後 骨髓穿刺にて血球貧食像があり，血球貧食症候群（最悪グレード：3）と診断。メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウムパルス開始。 (発現日) 終了55日後 ステロイドパルス療法が奏功し，血小板数は速やかに回復。</p>					
<b>臨床検査値</b>									
	投与 8日前	投与 1日前	終了 13日後	終了 20日後	終了 45日後	終了 47日後	終了 51日後	終了 55日後	終了 62日後
ALT (U/L)	-	14	41	-	114	-	-	-	40
AST (U/L)	-	30	62	-	126	-	-	-	27
血小板数 (/ $\mu$ micro-l)	-	228000	-	-	53000	83000	127000	185000	-
白血球数 (/ $\mu$ micro-l)	-	6200	-	-	4200	10000	7100	5800	-
抗DNA抗体 (IU/ml)	4.9	-	-	2.7	6.4	-	-	-	-
抗核抗体 (倍)	40倍 未満	-	-	40倍 未満	40倍 未満	-	-	-	-
抗ミトコン ドリア (倍)	-	-	-	-	20倍	-	-	-	-
併用被疑薬：ボノプラザンフマル酸塩，レバミピド，ジフェニドール塩酸塩 併用薬：エゼチミブ									